

北海道・三陸沖後発地震注意情報に関する

東北大学(災害科学国際研究所)との協働調査(第2回)について

令和8年4月20日に発生した三陸沖を震源とする地震では、令和7年12月9日に次いで2度目の「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表され、住民に広く防災対応の注意が呼びかけられました。そのため、注意情報の認知度や防災行動への影響、前回からの防災意識の変化等を客観的に分析するとともに、今後の防災施策につなげるため、県と国立大学法人東北大学との包括連携協定に基づく協働調査として、下記のとおりアンケート調査を実施しますのでお知らせします。

記

- 1 期 間：令和8年5月1日（金）から令和8年5月17日（日）まで
- 2 対 象：宮城県内にお住まいの方のうち、ポケットサインを導入し、アンケートアプリに同意している方
- 3 調査方法：アンケートアプリ（デジタル身分証アプリ「ポケットサイン」内のミニアプリ）
- 4 主な調査内容（全18問（31項目））
 - ・ 注意情報の認知・受け止め
 - ・ 具体的な防災行動
 - ・ 社会活動への影響・混乱
 - ・ 現在の状況